

手順 6-1 保存する、開く、閉じる。

ユーザが登録したユーザーレイヤの保存とともに、作業中の画面の状態をワークファイルとして保存することができます。他の操作をした後や終了後でも、このファイルを開くと直前の状態に戻すことができます。

多くの背景地図やユーザーレイヤを作業の度に開く手間を省くことができます。

(1) 作成したユーザーレイヤの保存【ファイル】

ユーザが登録したデータは、点・線・面が別々のレイヤとして作成されます。したがって各々のレイヤごとに保存しておく必要があります。

ユーザーレイヤ

AAA.gen (点)
BBB.gen (線)
CCC.gen (面)
DDD.gen (注記)

ユーザーレイヤの作成
データの種類: 点 線 面
レイヤの名称: AAA

ユーザーレイヤの作成
データの種類: 点 線 面
レイヤの名称: BBB

ユーザーレイヤの作成
データの種類: 点 線 面
レイヤの名称: CCC

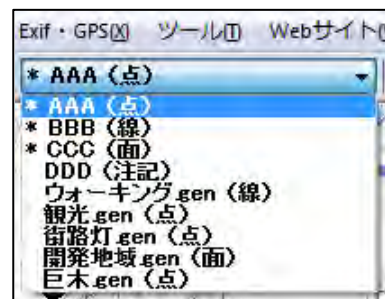
ユーザーレイヤの作成
データの種類: 点 線 面 注記
レイヤの名称: DDD


Exif・GPS [X] ツール [T] Webサイト [W]
* AAA (点)
* AAA (点)
* BBB (線)
* CCC (面)
DDD (注記)
ウォーキング gen (線)
観光 gen (点)
街路灯 gen (点)
開発地域 gen (面)
巨木 gen (点)

レイヤ名の前に*の記号が付いているのは、新規に作成したか、以前作成したレイヤを開いた後、編集を行ったことを示すものです。
終了する前に必ず【上書き保存】か【名前を付けて保存】でひとつひとつ保存を行ってください。

「地図太郎 PLUS」のみ注記レイヤあり

① ツールバーの「編集レイヤの選択」から、保存するレイヤを選択しておきます。

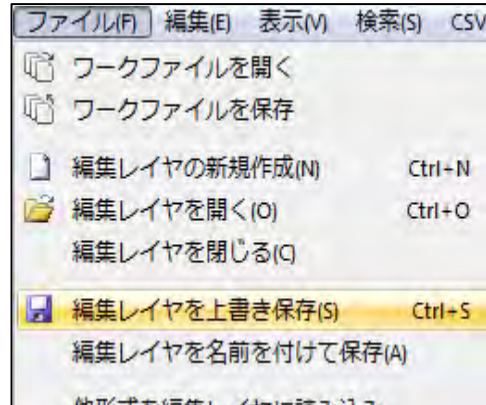


②メニューバーから【ファイル】→【編集レイヤを上書き保存】か【編集レイヤを名前を付けて保存】を選択するか、ツールバーの  (上書き保存) を選択します。

【上書き保存】

現在編集対象になっているユーザレイヤを元のファイルに上書き保存します。

新規作成後、【編集レイヤを閉じる】や【編集レイヤを上書き保存】を選んで保存すると、最初だけ名前を付けて保存のダイアログが出てきます。必要な場合、保存する場所(フォルダ)やファイル名を変更することができます。次回からは出てきません。



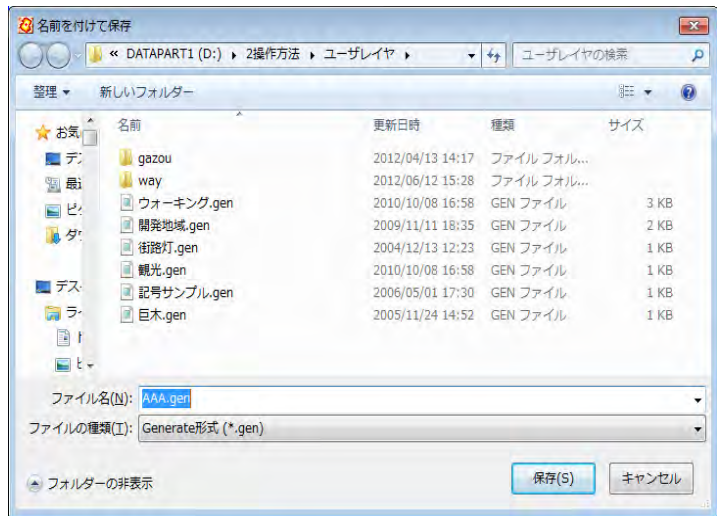
【名前を付けて保存】

名前を付けてファイルに保存します。

現在編集対象になっているユーザレイヤの内容を別の名前をつけて新しいファイルに保存します。「名前をつけて保存」ダイアログ内に新しい名前を入力し[保存]ボタンを押します。別のフォルダに保存する必要があるときはこのダイアログ内で変更します。

③保存する場所(フォルダ)を指定し、ファイル名を入力して、「保存」をクリックします。

新規作成で最初に保存する場合は、どちらを選んでも自動的に【名前を付けて保存】となります。「レイヤの名称」をここで変更することもできます。

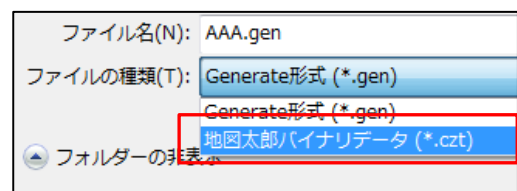


④指定したフォルダに、拡張子が.gen と.csv というファイルがセットで作成されています。


AAA.csv	2012/06/12 15:33	Microsoft Excel ...	1 KB
AAA.gen	2012/06/12 15:33	GEN ファイル	1 KB
ウォーキング.csv	2010/10/08 16:58	Microsoft Excel ...	1 KB
ウォーキング.gen	2010/10/08 16:58	GEN ファイル	3 KB
観光.csv	2010/10/08 16:58	Microsoft Excel ...	6 KB
観光.gen	2010/10/08 16:58	GEN ファイル	1 KB

注：地図太郎バイナリデータ形式(.czt)での保存

地図太郎バイナリデータ形式(.czt)は、上記Generate形式ファイル(.gen)に比べてファイルサイズが小さく、読み込みも高速になります。データ量が大きい場合便利です。「ファイルの種類」で*.cztを選択して保存してください。

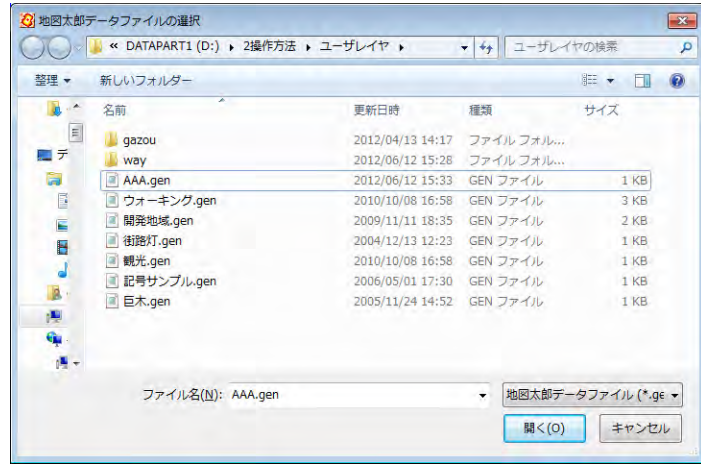


(2) 保存したユーザーレイヤを開く (読み込み)【ファイル】

①メニューバーから【ファイル】→【編集レイヤを開く】か、ツールバーの  を選択します。

②保存してある場所(フォルダ)を指定し、*.gen や*.czt ファイルを選択して、「開く」をクリックします。

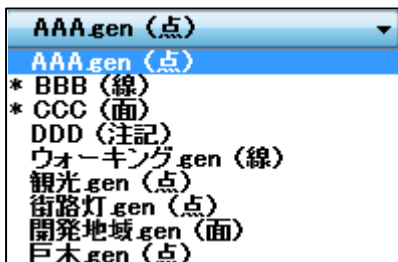
読み込まれた時点でそのユーザーレイヤが編集レイヤになります。



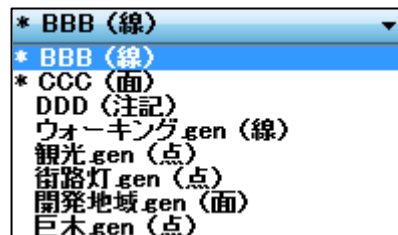
(3) ユーザレイヤを閉じる【ファイル】

①メニューバーから【ファイル】→【編集レイヤを閉じる】を選択します。

現在編集対象になっているユーザーレイヤを閉じます。
内容が変更されて、ファイル名に*の記号が付いている場合は、上書き保存するかどうかのダイアログが表示されます。



AAA.gen が閉じられました。



参考⑦ 地図太郎のデータの中味を知る (.genファイルと.csvファイル)

ユーザレイヤファイルは拡張子 .gen と .csv の 2 種類のファイルで構成されています。

「.gen」は点・線・面の図形の位置座標（世界測地系の経度・緯度）、

「.csv」はタイトルやキーワード等の属性情報が記録されています。

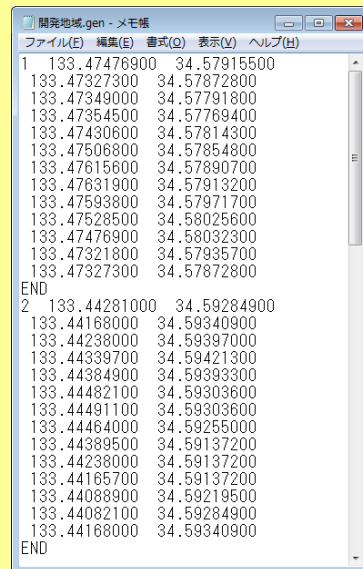
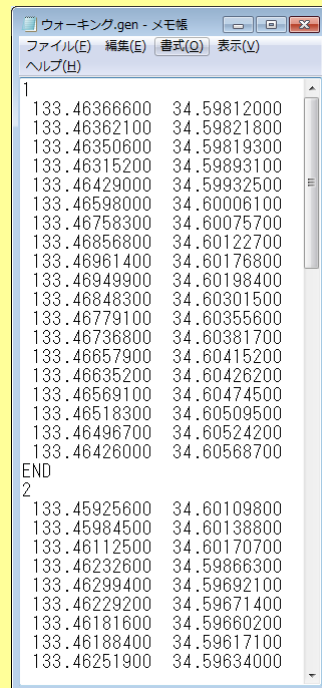
どちらもテキストファイルなので、Windows のメモ帳や Excel などを確認することができます。また GPS で観測したデータや既に経緯度(世界測地系)データがある場合、下記フォーマットで CSV データを作成することで簡単に「地図太郎」に読み込むことができます。

(手順 6-2 (2) 参照)

*.gen (点)

*.gen (線)

*.gen (面)



*.CSV (点・線・面の属性情報)

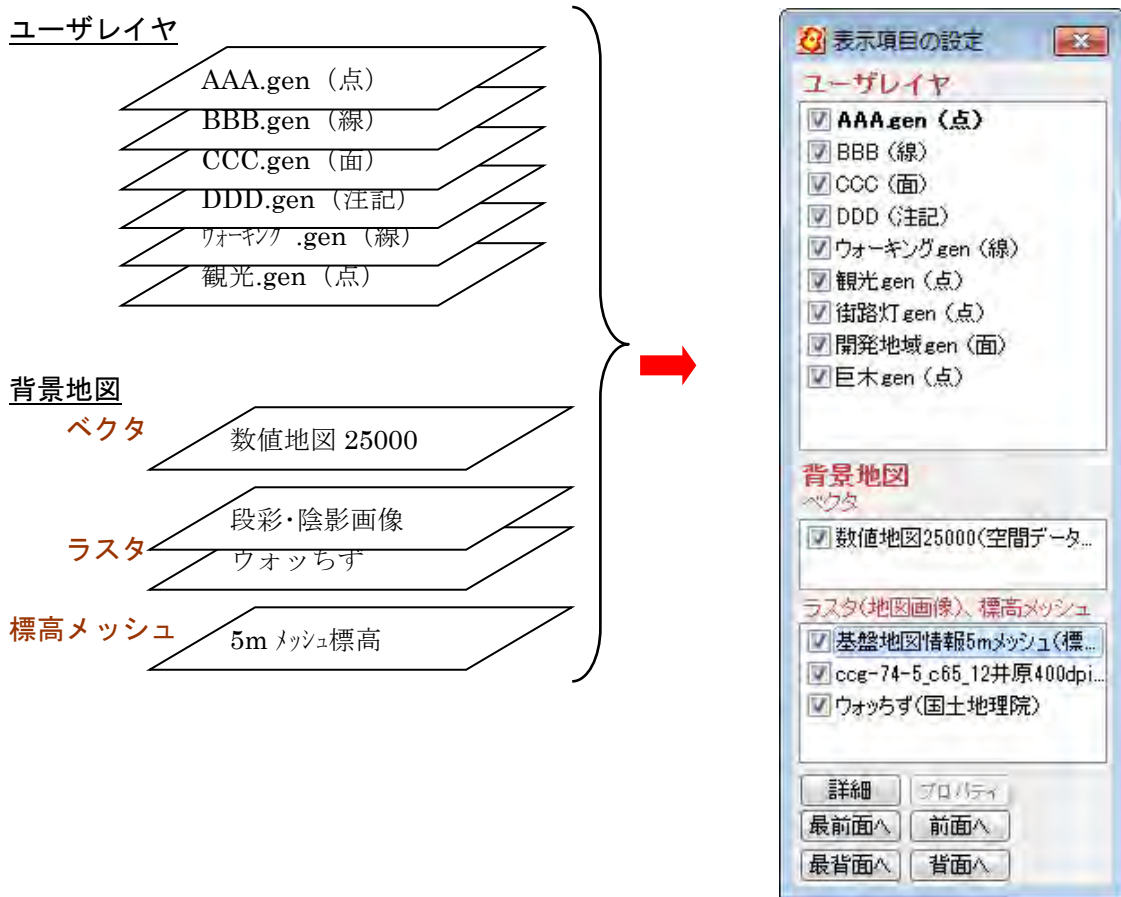
(CSV形式のデータをExcelで開いたものです)

UserID	タイトル	登録日	登録者	キーワード	内容	画像ファイルリンク	備考	更新日	表示色	記号
1	すど観光農	#####	猪原	お寺		.V写真	す.薬師温泉.mpg		65535	6
2	嫁いらず観	#####	猪原	お寺	奈良時代天平9年、1200年余り前の名僧行基菩薩の開基と伝えられ行基自作の十一面観音を本尊としてお祭りし、種の尻観音といいますが、このあたりでは「嫁いらず観音様」の俗称で知られています。財団法人タカヤ文化財団・華鶴美術館は、井原・福山地方を拠点に繊維・電子関連の企業活動を展開するタカヤグループが創業百年を記念し、企業メセナとして、平成6年6月に開館いたしました。	嫁いらず観	http://www.ibarakankou.jp/data/C		65280	6
3	華鶴美術館	#####	猪原	美術館	●所在/岡山県井原市西江原町2257-1 ●興譲館高等学校内 ●お問い合わせ/電話0866-62-0124 ●観覧時間/午前10時～午後4時	華鶴美術館	http://www.takaya.co.jp/hanatori/		65535	6
4	興譲館高杉	#####	猪原	学校		興譲館高杉	http://www.kojikan-h.ed.jp/index		16711680	6

(4) ワークファイルの保存【ファイル】

作業を開始するたびに、「必要な背景地図の読み込み→保存したユーザーデータの読み込み→表示する項目の設定を行う」を毎回行うことは、面倒なことです。地図太郎では、作業中の画面の状態をワークファイルとして保存することができます。


次回からワークファイルを開くことで、保存した時と同じ状態でスタートすることができます。



ワークファイルは、読み込んである背景地図やユーザーファイル、各種設定、グラフ、タイトル・凡例等の情報を保存しています。

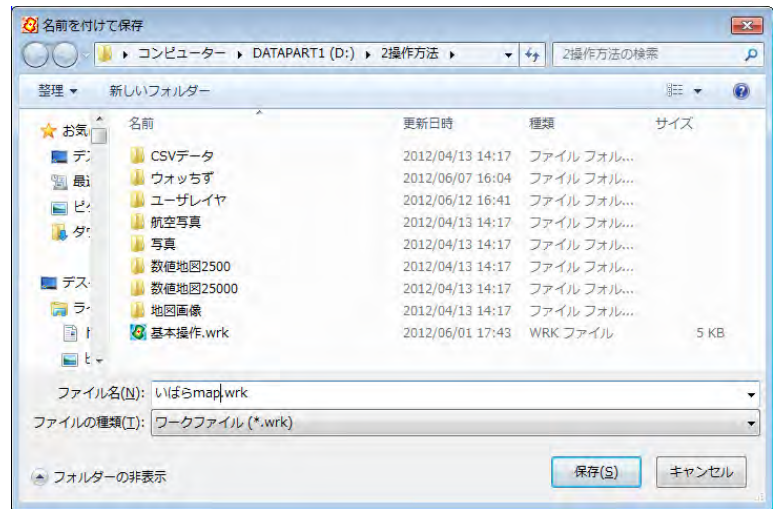
注意

ワークファイルは「地図太郎」、「地図太郎 PLUS」間で互換ではありません。
 「地図太郎」で作成したワークファイルは「地図太郎 PLUS」で読み込めますが、
 「地図太郎 PLUS」で作成したワークファイルは、「地図太郎」では正しく表示しない場合があります。

①メニューバーから【ファイル】→【ワークファイルを保存】かツールバーの  を選択します。

②保存する場所（フォルダ）を指定し、ファイル名を入力して、「保存」をクリックします。


ワークファイルの拡張子は *.wrk です。



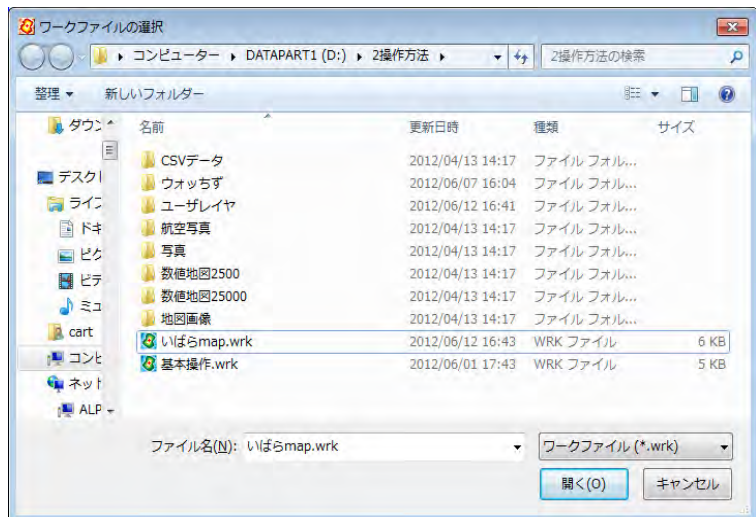
ワークファイルに保存できる機能（一部）

1. 属性情報や結合 CSV のリストやカードを表示したまま保存できます。
(次回、ワークファイルを開いた時、リスト・カードが開いた状態で立ち上がります)
2. リスト・カードのカラム幅、表示・非表示、順序も保存できます。
3. 「表示項目の設定」と「スナップレイヤの選択」ウィンドウを表示したまま保存できます。
4. リスト表示（属性情報と結合 CSV）をソートしたままの状態でも保存できます。
5. 「情報ツールチップの設定」を保存できます。

（5）保存したワークファイルを開く（読み込み）【ファイル】

①メニューバーから【ファイル】→【ワークファイルを開く】か、ツールバーの  を選択します。

②保存してある場所（フォルダ）を指定し、*.wrk ファイルを選択して、「開く」をクリックします。



参考⑧ ワークファイルの中味を知る (.wrkファイル)

ワークファイルには、背景地図やユーザデータのファイル名と各種設定が保存されるだけで、実際のデータは、個々のファイルに保存することになります。

テキストファイルなので Windows のメモ帳などで確認や修正することができますが、仕様は非公開です。お問い合わせは受け付けておりません。

```

いばらmap.wrk - メモ帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
ViewArea=133.444425,34.597595,133.471056,34.612378
MeshDisp=1,0,0,0,0,224,49152,8421504,32768,2,1,1,2
BIDisp=0,1,-30.000000,-90.000000,330.000000,90.000000,-1,4915
GyoDisp=1,0,10526880,16744576,16711680,1,1
InfoToolTip1=1,1,0,2,0,5,0,8,0,10,0,11,0,12
PrintEnv=0,25000
FontInfo=-14,400,0,128,MS Pゴシック,0,2,0,0,16121855
FontInfo2=-80,400,0,128,MS Pゴシック,0,2,0,0,16121855
BakDisp=1,1,1,1,1,1,1,1,0,2,1,1,1,1,1,1,1,1,1,0,1,1,0,1,1,1,1
Title=いばらマイマップ,-21,700,0,128,MS Pゴシック,0,167772
Legend1=凡例,-13,400,0,128,MS Pゴシック,0,16777215,-13,70
館,0,65535,6,観光農園,0,65535,8,学校,0,16711680,6,朝の散歩道,
区,2,16711680,6,44,93,214,315
LayerWnd=1,692,128,886,628
EditLayer=8
SnapLayer=0,0,0,0,0,0,0,0,0
SalFile=数値地図25000¥33207井原市¥33207.slm
SalDisp=1,1,1,1,0,0,0,0,0,0,0,0
SalDemDisp=10,160,1071493,1208472,1345963,1222850,1296599,122
ImageGsiFile=ウォッチず¥51337350.png
ImageGsiFile=ウォッチず¥51337355.png
ImageGsiFile=ウォッチず¥51337450.png
ImageGsiFile=ウォッチず¥51337300.png
ImageGsiFile=ウォッチず¥51337305.png
ImageGsiFile=ウォッチず¥51337400.png
ImageGsiFile=ウォッチず¥m513373805.czr
ImageGsiFile=ウォッチず¥m513373825.czr
ImageGsiFile=ウォッチず¥m513373845.czr
ImageGsiFile=ウォッチず¥m513373865.czr

```

データを保存しているドライブやフォルダを変更した時は、直接データを修正することができますが、仕様は非公開となっています。

ワークファイルでのファイル名は相対パスで保存します。

(ワークファイルが存在する位置からの相対パスとなります。)

属性データファイル (*.csv) での画像ファイル名とリンクファイル名も相対パスです。(属性データファイルが存在する位置からの相対パスとなります。)